

東京都内保証利用先企業 金融動向調査

平成24年4月～6月期

● 調査依頼5,212社 ● 有効回答企業数1,100社

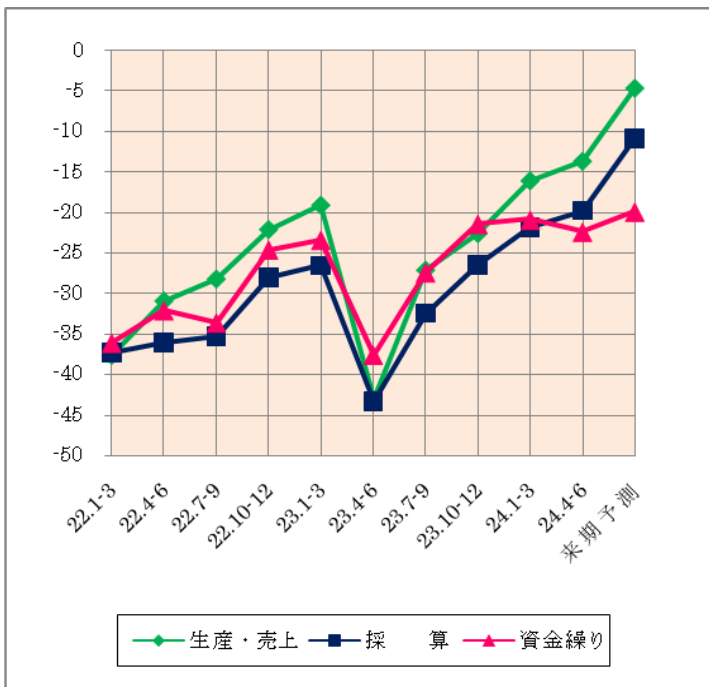
信用保証をご利用いただいている皆様の景況・金融動向を把握する為に、国の機関である日本政策金融公庫と共同で「保証先中小企業金融動向調査」を四半期ごとに実施しております。ここでは東京都内保証利用先企業の平成24年4～6月期の調査結果についてお知らせ致します。

景気動向指数DIとは

景気動向指数DIは、「好転した企業の割合」から「悪化した企業の割合」を引いて算出するもので、「好転」傾向と「悪化」傾向のどちらが強いのか、いわば綱引きをして景気動向を判断する指数です。また、このデータは「季節修正値」を利用しています。この季節修正値は、季節商品等の影響などの季節的な要因を取り除いた景気動向を判断するための数値です。

概況 資金繰り環境が僅かに悪化するも引き続き改善傾向にあり、明るい見通し

【「生産・売上」「採算」「資金繰り」総合値グラフ】



◎総合

今期(平成24年4月～6月期)調査による景気動向指数(総合値)は、「生産・売上」が前期比+2.4ポイントの▲13.7、「採算」が前期比+2.1ポイントの▲19.8と引き続き改善傾向だが、「資金繰り」では前期比-1.5ポイントの▲22.4と僅かながら悪化した(左グラフ参照)。

今後3ヵ月の予測値(来期予測)では、全ての項目で改善の見通しとなっている。

「生産・売上」、「採算」の総合値ではそれぞれ今期実績比+9.0ポイント、+8.9ポイントと、引き続き順調に改善の見通しを立てている。

「資金繰り」では今期実績ではマイナス値であったが、来期予測値は今期実績比+2.5ポイントと改善見込みである(左グラフ参照)。

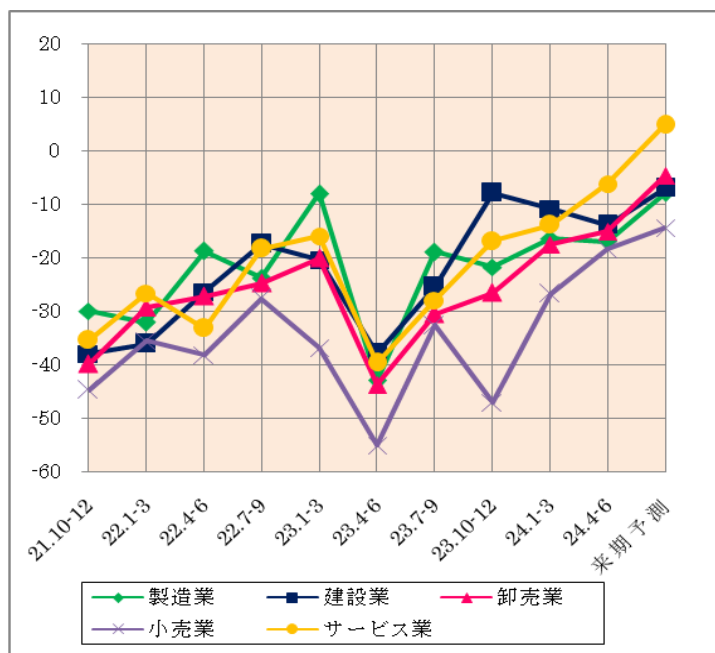
「生産・売上」「採算」「資金繰り」実績・予測値(総合)

	生産・売上	採算	資金繰り
前期末予測	2.5	-7.1	-15.7
今期実績	-13.7	-19.8	-22.4
来期予測	-4.7	-10.9	-19.9

◆次ページ以降、「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目別解説となっています。

生産・売上

【業種別「生産・売上」グラフ】



今期の生産・売上DIは、総合で▲13.7（前期比+2.4ポイント）と4期連続で改善した。

業種別では、製造業が▲16.9（前期比-0.6ポイント）、建設業が▲13.7（前期比-3.0ポイント）と悪化。

その他、1桁台の伸びではあるが、卸売業が▲15.0（前期比+2.4ポイント）、小売業▲18.3（前期比+8.4ポイント）、サービス業▲6.1（前期比+7.6ポイント）と、堅調な回復傾向にある。

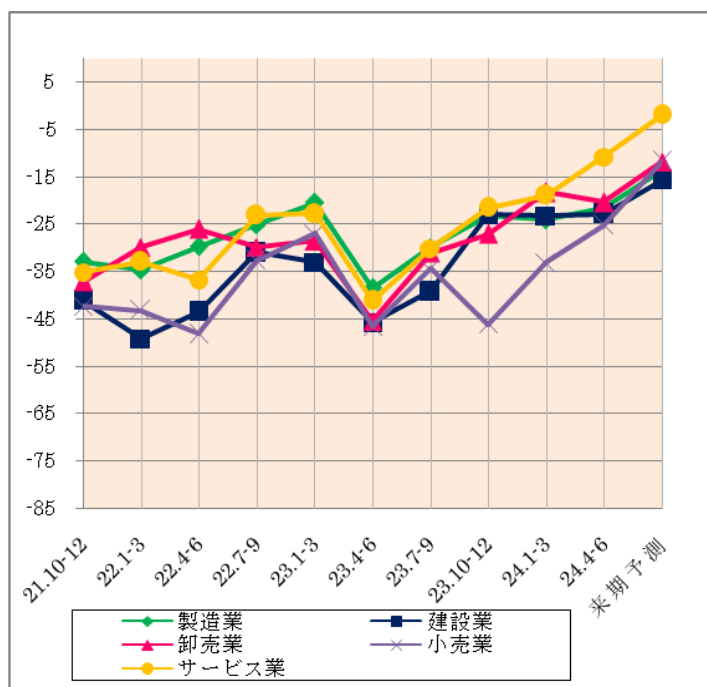
来期はすべての業種において、プラスの改善予測を立てている。特に卸売業とサービス業は+10.5ポイント以上の高い予測数値となっている。

業種別「生産・売上」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	4.9	12.3	1.1	-8.8	1.0	2.5
今期実績	-16.9	-13.7	-15.0	-18.3	-6.1	-13.7
来期予測	-7.8	-6.9	-4.5	-14.3	5.0	-4.7

採算

【業種別「採算」グラフ】



今期の採算DIは総合で▲19.8（前期比+2.1ポイント）と引続き改善傾向にある。

業種別では卸売業が▲20.3（前期比-2.1ポイント）と唯一悪化したが、下げ幅は僅かである。

その他の業種では、小売業の▲25.1（前期比+7.8ポイント）とサービス業▲10.7（前期比+8.1）が堅調に回復しているのをはじめ、製造業▲21.5（前期比+2.5ポイント）、建設業▲22.8（+0.4ポイント）も微増ながら引続き堅調な改善傾向にある。

来期は総合で▲10.9（今期実績比+8.9ポイント）と引続き改善の見通し。

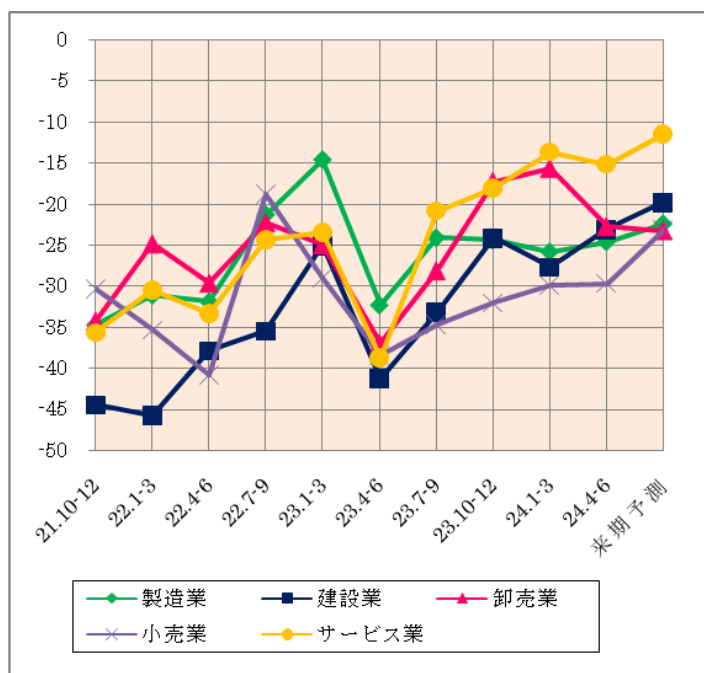
すべての業種が改善の見通しを立てている中、小売業は今期実績比+13.4ポイントと唯一2桁台の伸び予想と、来期への期待が大きい。

業種別「採算」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-6.6	-2.3	-9.4	-11.2	-5.9	-7.1
今期実績	-21.5	-22.8	-20.3	-25.1	-10.7	-19.8
来期予測	-13.5	-15.6	-11.8	-11.7	-1.8	-10.9

資金繰り

【業種別「資金繰り」グラフ】



今期の資金繰りDIは、総合で▲22.4（前期比-1.5ポイント）と僅かながら悪化した。

業種別では卸売業とサービス業がそれぞれ前期比-7.1ポイント、-1.5ポイントと悪化。製造業、建設業、小売業はそれぞれ前期比+1.2ポイント、+4.6ポイント、+0.2ポイントと改善した。

来期予測は総合で▲19.9（今期実績比+2.5ポイント）と改善の見込み。

卸売業は唯一、今期実績比-0.5ポイントと僅かながら悪化を見込んでいるが、その他の業種ではすべて改善の予測を立てている。

業種別「資金繰り」実績・予測値

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	総合
前期末予測	-12.8	-18.8	-13.7	-21.4	-14.7	-15.7
今期実績	-24.5	-23.0	-22.7	-29.6	-15.1	-22.4
来期予測	-22.3	-19.7	-23.2	-23.0	-11.4	-19.9